



# MOIS Cup '24

## Junior High Competition

**Proposition: The Japanese government should regulate fake news.**

日本政府はフェイクニュースを規制すべきである。是か非か。

	JHS-English	JHS-Japanese	HS-English	HS-Japanese
	Arrive at MOIS, Check-in starts 8:30AM			
9:00	Opening Ceremony (9:00~9:20) @ Global Hall (GH)			
	Move to Rooms			
9:30	Round 1 (9:30~10:00)		Round 1 (9:30~10:20)	
10:00	Break (10:00~10:25)		Break (10:20~10:40)	
10:30	Round 2 (10:25~10:55)		Round 2 (10:40~11:30)	
11:00	Break (10:55~11:15)		Break (11:30~11:45)	
11:30	Round 3 (11:15~11:45)		Round 3 (12:30~13:20)	
12:00	Lunch in Assigned Rooms (11:45~12:55) MOIS Students DR (12:05~12:15)		Lunch in Assigned Rooms (11:45~12:25) MOIS Students DR (12:05~12:15)	
12:30			Round 3 (12:30~13:20)	
13:00	Semi-Finals (13:00~13:30)		Break (13:20~13:35)	
13:30	Break (13:30~13:45)		Break (13:20~13:35)	
14:00	Japanese Final Match @ Community Hall (CH) (13:55~14:40)		High School English Debate Showcase @ Global Hall (GH) (13:40~14:40)	
14:30	Break (14:40~14:50)		Break (14:40~14:50)	
15:00	English Final Match @ Community Hall (CH) (14:50~15:35)		High School Japanese Debate Final @ Global Hall (GH) (14:50~15:45)	
15:30	Cleaning up (15:35~)		Break	
16:00	Closing Ceremony (16:00~16:15) Final / SHS Cleanup			
	JHS-English	JHS-Japanese	HS-English	HS-Japanese

This program belongs to

Junior High School Detailed Schedule - 中学の部スケジュール	2
Senior High School Detailed Schedule - 高校の部スケジュール	3
Floor Maps and Lunch Rooms - フロアマップと昼食会場	4
Japanese Debate Brackets - 日本語ディベートの組み合わせ	6
Japanese Team Roster - 日本語チームの名簿	6
Japanese Debate System - 日本語ディベートのシステム	7
Japanese Debate Rules - 日本語ディベートルール	8
Japanese Judging Criteria - 日本語審査基準	9
English Debate Brackets - 英語ディベートの組み合わせ	10
English Team Roster - 英語チームの名簿	10
English Debate System - 英語ディベートのシステム	11
English Debate Rules - 英語ディベートルール	11
English Debate Judging Criteria - 英語審査基準	12
English Debate Judging Sheet - 英語審査用紙	13
Masters of Ceremony, Moderators, and Event Staff 司会、モデレーター、イベントスタッフ	16
Event Rules: Principled and Punctual - 信念を持ち、時間を守ろう!	16
Limitation of Terms - 用語の制限	16
Rock-Scissor-Paper for Sides じゃんけんによる肯定側/否定側の決定	16

**All student names have been removed from this document.**  
この書類からすべての生徒の名前が削除されています。

# Junior High School Detailed Schedule - 中学の部スケジュール

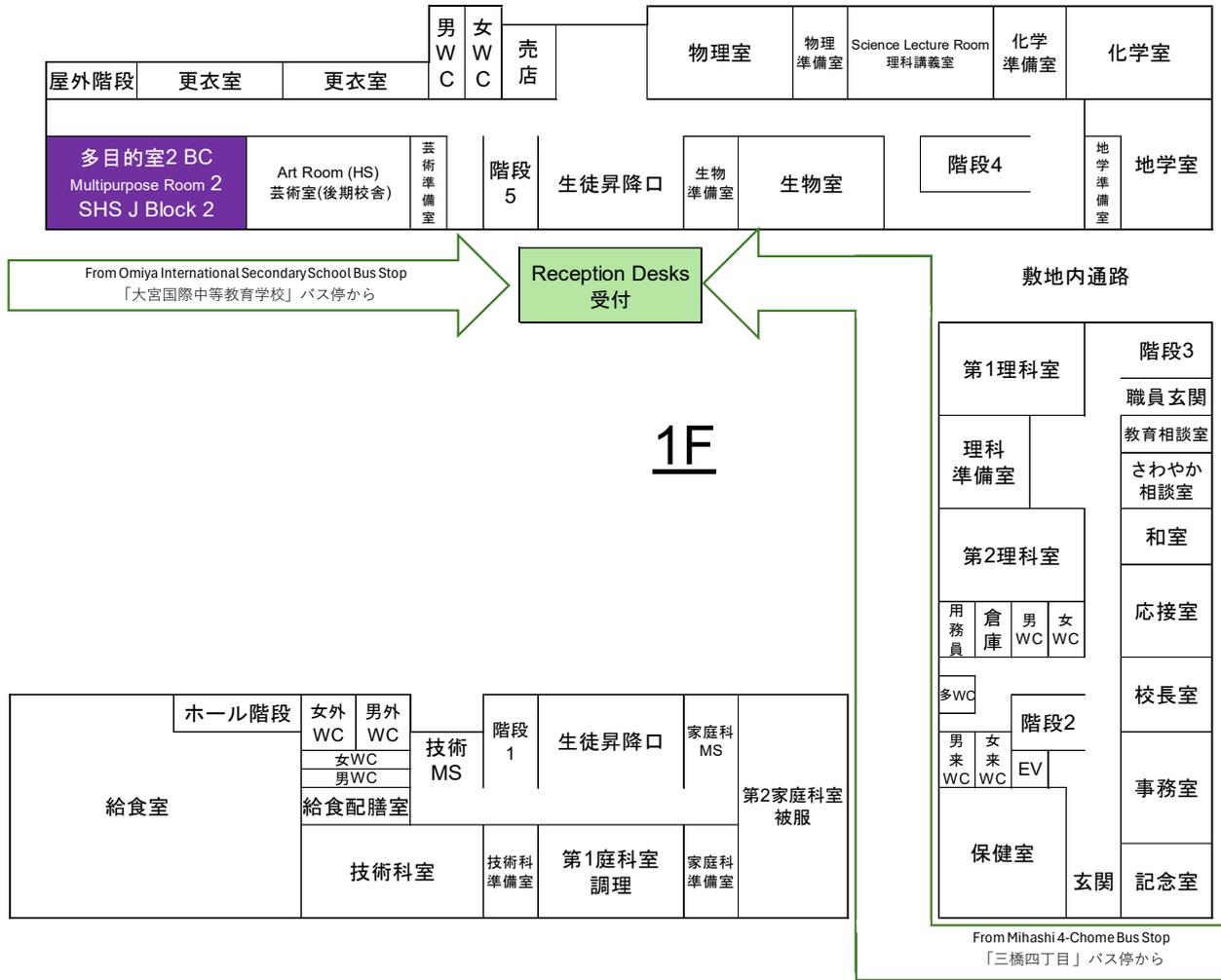
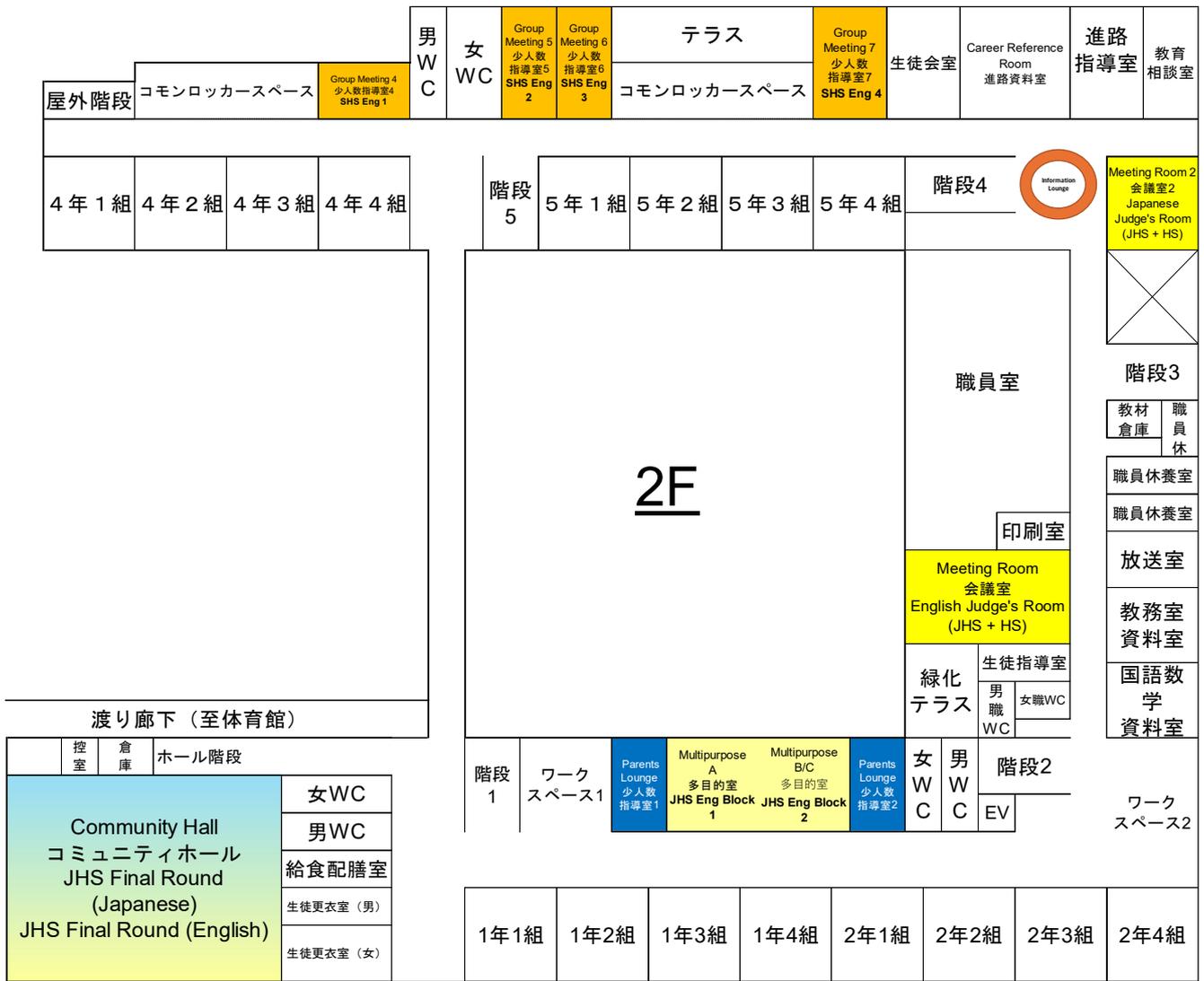
JUNIOR HIGH SCHOOL DIVISION			
Opening Ceremony (Global Hall)			
ENGLISH DEBATE		JAPANESE DEBATE	
Preliminary Round 予選	Block 1	Block 2	Block 3
Room	Multipurpose 1 A (2F) 多目的室1 A	Multipurpose 1 B+C (2F) 多目的室1 B+C	Block 3 Special Activities A (3F) 特別活動室A
9:30-10:00	Avs B		Block 4
10:25-10:55	B vs C		EI Room 2 (3F) 外国語学習室2
11:10-11:40	Avs C		
Teacher In-charge	Maria Sudo	Mirela Brindusoiu	
Judge	Keiko Tonegawa	Josh Berdigan	
Moderator		Carl Shiroma	
There will be four blocks in the preliminary round. In each block, three teams debate in league and the team with the most wins will advance to the semi-final round. In the case of a three-way tie, the team with the highest score will advance.			
Lunch in Assigned Rooms			
Semi Finals 準決勝	Debate 4	Debate 5	Semi Finals 準決勝
Room	Multipurpose 1 A (2F) 多目的室1 A	Multipurpose 1 B+C (2F) 多目的室1 B+C	Debate 4 EI Room 1 (3F) 外国語学習室1
13:00-13:30	Team with the highest points in pre-round vs Team with the 3rd highest points in pre-round	Team with the 2nd highest points in pre-round vs Team with the 4th highest points in pre-round	Debate 4 / 5 予選ブロック1位チーム vs 予選ブロック3位チーム
Teacher In-charge	Maria Sudo	Mirela Brindusoiu	担当教員 山中先生
Judge	Keiko Tonegawa	Carl Shiroma	審判 奥脇様・小木先生・塩田先生
Moderator			モデレーター
There are four teams in the semi-final round. The team with the higher score in this round will be the winner. The two winning teams will advance to the finals.			
Finals 決勝			
Japanese Debate 6 準決勝戦勝者チーム1 vs 準決勝戦勝者チーム2			
会場	Community Hall		
担当教員	風間先生		
審判	中田先生・杉山先生・奥脇様・小木先生・福永先生・福永先生・塩田先生・吉田先生		
モデレーター			
English Debate 6 Semi-Final Round Winner 1 vs Semi-Final Round Winner 2			
Room	Community Hall		
Teacher In-charge	Mirela Brindusoiu		
Judge	Keiko Tonegawa		
Moderator	Josh Berdigan		
There will be two teams in the finals. The team with the highest score will be the winner. 決勝戦は準決勝の勝者2チームによって行われます。審判の判定によって勝者が決まります。			
JHS Cleanup			
Closing Ceremony and Awarding (Global Hall)			
SHS / Final Cleanup			

# Senior High School Detailed Schedule - 高校の部スケジュール

SENIOR HIGH SCHOOL DIVISION						
Opening Ceremony (Global Hall)						
Time	Room	SHS Eng Debate 1	SHS Eng Debate 2	SHS Eng Debate 3	SHS Eng Debate 4	SHS Eng Debate 5
9:00		Group Meeting Room 4 少人数指導室4	Group Meeting Room 5 少人数指導室5	Group Meeting Room 6 少人数指導室6	Group Meeting Room 7 少人数指導室7	Group Meeting Room 8 少人数指導室8
9:30-10:20	Debate 1	MOIS 1 vs Kasukabe Kyoei	Tokyo Metro Kokusai 1 vs Gunma Kokusai 1	Tokyo Metro Kokusai 2 vs MOIS 2	Tokyo Metro Kokusai 3 vs Gunma Kokusai 2	MOIS 3 vs Tokyo Metro Kokusai 4
10:40-11:30 (Afternoon)	Debate 2	MOIS 2 vs Tokyo Metro Kokusai 1	MOIS 1 vs Tokyo Metro Kokusai 2	Kasukabe Kyoei vs Tokyo Metro Kokusai 3	MOIS 3 vs Gunma Kokusai 1	MOIS 3 vs Tokyo Metro 1
12:30- 13:20	Debate 3	MOIS 1 vs Tokyo Metro Kokusai 3	Kasukabe Kyoei vs Gunma Kokusai 2	Tokyo Metro Kokusai 1 vs MOIS 3	Gunma Kokusai 1 vs Tokyo Metro Kokusai 2	MOIS 2 vs Tokyo Metro 2
	Teacher In-charge	Ms. Kubota	Mr. Corpuz	Mr. Daigo	Ms. Kobune	菊地先生
	Judge	Mr. David Bailey	Ms. Elizabeth Scally	Dr. Shawnee McPhail	Ms. Felicia Oriana	佐々木先生・大豆生田先生
	Moderator					宇藤先生・山下先生
<p>In accord with the World Scholar's Cup Format, the final ranking of teams is determined by points earned within the matches. There are no further ranked scored matches following the third debate. World Scholar's Cupのフォーマットに従い、チームの最終順位は試合内で獲得されたポイントによって決まります。 第三のディベートの後は、ランク付けされたスコアの試合はありません。</p>						
Lunch in Assigned Rooms						
11:30-12:25						
13:40-14:40	Participants	Speakers from each school will be selected by judges to form new teams in an exciting match! 各学校からのスピーカーは判定者によって選ばれ、新しいチームを組んで興奮する試合に臨みます！				
	Room	Global Hall グローバルホール				
	Teacher In-charge	Mr. Nachsin				
	Observing Judges	Mr. David Bailey · Ms. Elizabeth Scally · Dr. Shawnee McPhail · Ms. Felicia Oriana · Mr. Marc Lascano				
	Moderators					
14:50-15:45	Participants	High School Japanese Debate Final				
	Room	予選ブロック1位チーム vs 予選ブロック2位チーム Global Hall グローバルホール				
	Teacher In-charge	木村先生				
	Observing Judges	佐々木先生・大豆生田先生・宇藤先生・山下先生				
	Moderators					
15:35-16:00		JHS Cleanup				
16:00-16:15		Closing Ceremony and Awarding (Global Hall)				
16:15~		SHS / Final Cleanup				

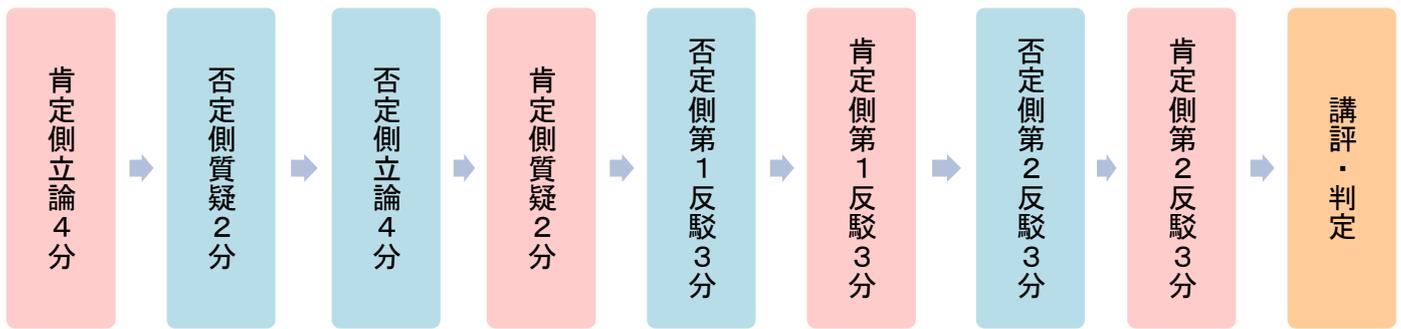


W





## Japanese Debate System - 日本語ディベートのシステム



### 立論（4分間）

立論では、自分たちの立場を支持すべき理由を述べます。例えば肯定側であれば、論題を肯定することでどのようなメリットが発生するか（生じるメリットの大きさ・発生確率・発生過程など）を論証します。立論で述べなかった内容を第1反駁以降に持ち出しても、それは「新しい議論」となり、判定には考慮されませんので、注意してください。

### 質疑（2分間）

質疑は相手の立論の内容を確認するための場です。反論を行う場ではなく、反論の糸口を見つけるためのものです。質疑の内容は判定材料にはなりません。回答者は立論を述べた人が担当し、回答内容は立論の補足として扱われます。

### 第1反駁（3分間）

第1反駁は相手の主張に対する反論を行う場です。メリットとデメリットの大きさを比較し、自分たちの立場が相手より上回る理由を述べます。

### 第2反駁（3分間）

第2反駁は2回目の反論機会です。相手の第1反駁を受けて、争点について再反論を行ったり、まとめを述べたり、自分たちが勝っている理由を説明したりします。ディベートでは反論の機会を十分に確保しなければならないという決まりがあるため、立論で扱わなかった内容を新たに述べることはできません。また、第1反駁でも述べることもできた内容を第2反駁で述べることを「遅すぎる反論」といい、判定には考慮されません。

### 準備時間（1分間または2分間）

各スピーチの前には1分間または2分間の準備時間があります。

## Japanese Debate Rules - 日本語ディベートルール

- ・それぞれのチームは3人から5人のスピーカーで構成されています
- ・肯定側、否定側は当日に決定します。
- ・視覚資料（スライドなど）を使用することはできません。
- ・基本的には立論・質疑・第1反駁・第2反駁のそれぞれを1人が担当します。

チームの人数によっては分担して構いません。

- ・1人のディベーターが話している間、他のディベーターは発言することができません。
- ・ディベート内で資料を引用する際は、以下のことに気を付けてください。

- ① 原典の文面をそのまま引用すること。
- ② 中略する場合は文意を損なわない範囲で行うこと。
- ③ 引用・中略場所を明示すること。

例：「……から引用します。『……中略……』引用終わり」

- ④ 出典を明らかにすること。

例：書籍の場合 著者・書名・発行年・引用ページ数

資料や根拠の内容が「友達から聞いた」「アンケートをとった」というようなものだった場合、信ぴょう性は低くなります。判定の際に評価されませんので注意してください。

ディベートにはマナーが欠かせません。ディベートとは、厳格なルールに基づいて議論をすることです。両者の言い争いではありません。視線を合わせること、適切な声の大きさと話すこと、ジェスチャーを使うことは、ディベートで覚えておくべき重要なポイントです。これにより、聴衆を効果的に説得することができます。

MOIS CUP のシステムは全国中学・高校ディベート選手権のルールをもとにしています。

全国中学・高校ディベート選手権ルール

<https://nade.jp/koshien/rules/rule/>

# Japanese Judging Criteria - 日本語審査基準

日本語ディベートジャッジシート		肯定側 ( )	否定側 ( )	評価者 ( )	合計
<b>論題:</b>					
【立論】	肯定	1点 □根拠を述べているが説得力は低い (場合による・起こる可能性が低いなど)	3点 □概ね説得力のある根拠を述べている (一部説明不足・疑問が残る箇所がある)	5点 □様々な角度から根拠を述べており、そのすべてに説得力がある	/5点
	否定	□根拠を述べているが説得力は低い (場合による・起こる可能性が低いなど)	□概ね説得力のある根拠を述べている (一部説明不足・疑問が残る箇所がある)	□様々な角度から根拠を述べており、そのすべてに説得力がある	/5点
【引用や資料】	肯定	□出典の信頼度が高い (論文・書籍・大手新聞社の記事・公的な調査など) ×ウィキペディアやまとめサイト □提示する必要性が高い □引用部分が明確・出典を明らかにしている ※✓の数で1~3点をつける。該当なしは0点。	□出典の信頼度が高い (論文・書籍・大手新聞社の記事・公的な調査など) ×ウィキペディアやまとめサイト	※引用や資料がない場合は評価なし	/3点
	否定	□出典の信頼度が高い (論文・書籍・大手新聞社の記事・公的な調査など) ×ウィキペディアやまとめサイト □提示する必要性が高い □引用部分が明確・出典を明らかにしている ※✓の数で1~3点をつける。該当なしは0点。	□出典の信頼度が高い (論文・書籍・大手新聞社の記事・公的な調査など) ×ウィキペディアやまとめサイト		/3点
【第1反駁】	否定	□相手の主張を弱めている 疑問をなげかける「本当にそうですか？」 ⇒ 1点 弱める「それが起こっても大して効果/問題はありませぬ」 ⇒ 2点	□相手の主張に妥当な疑いをかけている 「それは起こるかどうかわかりませぬ」 反駁の大部分が「疑いをかける」レベル ⇒ 3点 一部5点レベル (相手の主張をゼロにしている) ⇒ 4点	□相手のすべての主張をゼロにしている「それは間違いです」 「それは起こりませぬ」 相手の主張を自分の主張に効果的に活かしている (ターンアラウンド) をしている場合は+2点	/7点
	肯定	□相手の主張を弱めている 疑問をなげかける「本当にそうですか？」 ⇒ 1点 弱める「それが起こっても大して効果/問題はありませぬ」 ⇒ 2点	□相手の主張に妥当な疑いをかけている 「それは起こるかどうかわかりませぬ」 反駁の大部分が「疑いをかける」レベル ⇒ 3点 一部5点レベル (相手の主張をゼロにしている) ⇒ 4点	□相手のすべての主張をゼロにしている「それは間違いです」 「それは起こりませぬ」 相手の主張を自分の主張に効果的に活かしている (ターンアラウンド) をしている場合は+2点	/7点
※相手が持ち出した主張・根拠に反論する場合を除き、立論で提出されず反駁で新たに提出された主張や根拠は、「新しい議論」として評価しない。					
【第2反駁】 ※立論や第1反駁で述べられた内容も踏まえて評価をする	否定	発生過程 (デメリットがどのように起こるか) の妥当性 ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 ) デメリットの深刻度・発生確率 ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 ) ※肯定側からの第1反駁による影響を考慮して評価する。第1反駁でも述べることができた内容については、「運すぎる反論」として評価しない。			/10点
	肯定	現状の問題の深刻度 ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 ) メリットの大きさ・発生確率 ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 ) ※否定側からの第1反駁による影響を考慮して評価する。第1反駁でも述べることができた内容については、「運すぎる反論」として評価しない。			/10点
コミュニケーション ※全体を通して	肯定	話し方・速度・構成・ジェスチャー・聞く態度・かみあったやり取り ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 )			/5点
	否定	話し方・速度・構成・ジェスチャー・聞く態度・かみあったやり取り ( 1点 ・ 2点 ・ 3点 ・ 4点 ・ 5点 )			/5点
				肯定側 ( ) 合計	点
				否定側 ( ) 合計	点



## English Debate System - 英語ディベートのシステム

Affirmative's speech (3 minutes)

肯定側立論 3分

1 minute of preparation 準備時間 1分

Q & A Time (4 minutes) 否定側質疑 4分

Negative speech (3 minutes)

否定側立論 3分

1 minute of preparation 準備時間 1分

Q & A Time (4 minutes) 肯定側質疑 4分

Affirmative summary (2 minutes)

肯定側まとめ 2分

Negative summary (2 minutes)

否定側まとめ 2分

3 minutes of advice and comments アドバイス・コメント 3分

Announcement of Results

結果発表

## English Debate Rules - 英語ディベートルール

1. Each consists of three to five speakers.  
それぞれのチームは3人から5人のスピーカーで構成されています。
2. Affirmative and negative side will be decided on the day of the event.  
肯定側、否定側は当日に決定します。
3. Each team has to follow the time limit for each part.  
各チームは、各パートの制限時間を守らなければなりません。
4. Visual materials are allowed and can be presented in the affirmative/negative speech.  
視覚資料を使うことができます。肯定側、また否定側のスピーチの中で提示することができます。
5. Affirmative, Negative, and summary speeches can be given by any member or all members of the team.  
肯定側・否定側・まとめの各スピーチは、チームのどのメンバーでもあるいは全員でも行うことができます。
6. In the Question and Answer part, any member of the team can ask and answer the question. The attack and defense should only happen here.  
質疑では、チームのどのメンバーも質問と回答をすることができます。攻撃と防御はここでしかできません。

7. Good manners are essential in a debate. Debating is arguing with strict rules of conduct. It is not a shouting nor reading match between two sides with different points of view. Making eye contact, speaking in an appropriate volume of voice, and using gestures are important points to remember in debating. This will help you persuade your audience effectively.

ディベートにはマナーが欠かせません。ディベートとは、厳格なルールに基づいて議論をすることです。異なる視点を持つ両者の間での怒鳴り合いや読み合いではありません。視線を合わせること、適切な声の大ききさで話すこと、ジェスチャーを使うことは、ディベートで覚えておくべき重要なポイントです。これにより、聴衆を効果的に説得することができます。

## **English Debate Judging Criteria -英語審査基準**

MOIS Cup participants will be judged according to the following criteria:  
MOIS カップ参加者は、以下の基準で審査されます。

### **1. Impact of the Argument**

Easy to follow, relevant, and persuasive. Evidence, explanations, reasons, and examples support the argument.

議論がわかりやすく、関連性があり、説得力がある。議論を支える証拠、説明、理由、例が示されている。

### **2. Presentation of the Arguments**

Every member is active, the argument is well delivered, and it is well supported with visual aids.

メンバー全員が積極的で、議論がよく伝わり、視覚的にサポートされている。

### **3. Logic and Relevance**

Relevant and logical questions, comments, and responses are delivered. The team is polite and well-mannered. Questions and comments appropriately challenge the other team's argument (For English Debate ONLY), and responses effectively defend the team's position.

関連性があり、論理的な質問、コメント、回答がなされている。チームは礼儀正しく、マナーを守っている。質問やコメントは相手チームの主張に適切に疑問を投げかけ、チームの立場を効果的に擁護している。（英語ディベートの場合のみ）

### **4. Impact of Summary**

The summary has good structure, refers to all of the team's main arguments and some points raised by the other team, and is delivered with passion.

要約の構成が良く、チームのすべての主な主張と他のチームが提起したいくつかのポイントに言及しており、情熱を持って語られている。

# English Debate Judging Sheet - 英語審査用紙

	Judge's Name :		Debate Number :				Debate Room :				Points	
	Arguments (Keywords)	Impact of the arguments (P1) How important are the arguments? (Content, Reason & Evidence)	Speech		Q and A		Summary		Affirmative Total	Negative Total		
			Impact of the arguments (P2) Presentation of the arguments (P2) How well the arguments are presented? (Ease of understanding)	Question (P3)	Answer (P4)	Impact of Summary (P5)	Structure and Persuasiveness					
Affirmative Speech		1 - 2 - 3 - 4 - 5	1 - 2 - 3 - 4 - 5						P1+P2			
Negative Questions			1-2-3-4-5							P3		
Affirmative Response				1-2-3-4-5					P4			
Negative Speech		1 - 2 - 3 - 4 - 5	1 - 2 - 3 - 4 - 5							P1+P2		
Affirmative Questions									P3			
Negative Response					1-2-3-4-5					P4		
Affirmative Summary								1 - 2 - 3 - 4 - 5	P5			
Negative Summary								1 - 2 - 3 - 4 - 5		P5		
								<b>Grand Total</b>	<b>/25</b>	<b>/25</b>		

Please take simple notes to help you remember the debate contents. This will be useful if the score is close

Please clearly circle the score that best fits the team's performance.

Please write the total score of each team.

## Notes

## Notes

## Masters of Ceremony, Moderators, and Event Staff

司会、モデレーター、イベントスタッフ

Masters of Ceremony	
English Debate Moderators	
Japanese Debate Moderators	
Event Staff (Reception / Runners / Photographers)	

### Event Rules: Principled and Punctual - 信念を持ち、時間を守ろう！

#### For all guests:

You are a welcome guest at our school, and to provide the best event atmosphere, please be timely, quiet during events, lively in the breaks, and please help clean up facilities after the closing ceremony.

It is possible that you, both teams, and the moderator will all be guests from outside of MOIS. To provide constant support, **each room has a Teacher-In-Charge who supervises the functions of the room and its events. Please direct any immediate concerns or questions you may have to the teacher-in-charge.** Additionally, the Teacher-In-Charge may assist the operation of the event by maintaining a quiet and respectful atmosphere as needed.

To provide more opportunities for students to use and improve their English, the MOIS Cup features student moderators who support the teams and judges. **Our student moderators will start the debate, keep time for the match, and will otherwise facilitate the debate.**

#### For our debaters:

While the judge will inform both teams of the winner of the debate, **the judge will not provide feedback, interpretations, or advice based on the action and outcome of the debate.** Teams are invited to have guests in the audience to listen and provide feedback.

### Limitation of Terms - 用語の制限

The proposal argues that "**The Japanese government should regulate fake news.**" Here, "fake news" is defined specifically as "**information created with the intent to deceive people, where all or part of the content is false or misleading.**"

The regulation would allow the government to request the removal or correction of content identified as "fake news" from individuals, organizations, or platform administrators who share it. If these parties refuse to comply, they could face penalties.

### Rock-Scissor-Paper for determining Affirmative/Negative Starting Sides

じゃんけんによる肯定側/否定側の決定

At the start of the event, two students representing will play "Rock-Scissor Paper" to determine the initial setting for which teams will start on the affirmative or negative side for the preliminary rounds. Students in semi-final and final rounds will perform rock-scissor-paper before their matches. **In all cases, the "winner" of R-S-P will automatically be affirmative, and the "loser" will automatically be negative.**